

「女性の就業とキャリアアップ」 に係る意見交換

Ⅱ 4つの課題

1 若者の採用や定着(課題)

社会動態

北九州市の社会動態の推移



「人材不足を乗り越える
官民対話テーブル」第1回
(R7.5.30) 資料より抜粋

Kitakyushu
Action!

しかし…

20代若者特に女性の
転出超過大



令和7年度当初予算



市長定例会見（R7.2.13）資料より抜粋

2

方策
4

令和7年度の取組（女性がいきいきと働きやすい環境づくり）

Kitakyushu
Action!



新規

女性が輝くリーディングカンパニーへ！

- 女性がいきいきと働き、その意欲や能力を十分に発揮できる職場環境づくりに必要な経費の一部を助成
- 採択 3社、交付予定額 14,389千円

新規

女性活躍職場の拡大に向けた専門家派遣

- 人手不足や女性採用に課題を持つ市内中小企業に、社会保険労務士や中小企業診断士等の専門家を無料で派遣（最大3回まで）
- 派遣回数 1社 3回（令和7年10月2日現在）

新規

「みらいのわたし」を応援

- 多様な働き方の揭示や女性同士の交流、リスクリング講座を通して、女性の自分らしい生き方・働き方の実現に向けた支援を実施
- 各セミナー等のべ参加者数 580人

3



新規

女性にコンフォートなまちづくり推進事業

- 令和7年度に女性政策を重点項目に掲げ、「女性にコンフォートなまち」の実現を目指す
- 【Woman'sリアルVOICEプロジェクト】カフェトーク、ラジオ放送、アンケート調査を通じて、女性が日頃感じているモヤモヤや違和感を掘り起こす
- 女性のリアルな声や思いを整理し、「官民政策パッケージ」をまとめ、令和8年度以降の予算・事業に反映

新規

パパ育休第一号サポート奨励金事業

- 初めて育児休業を取得した男性社員が所属する市内の中小企業に対して奨励金を交付（1事業者につき20万円）
- 育休中の男性社員をサポートする同僚への手当や代替社員の雇用などに活用してもらうことで、社員のライフとキャリアを応援する職場づくりの第一歩を応援



意見交換